HTA プロセスにおける患者の関与のベスト プラクティス

“付属ビデオの字幕をオンにすることで、読書体験を向上させる”

台本

[HTAの患者参加におけるベストプラクティスをご存知ですか？］

Jan Geissler – 革新的治療のための欧州患者アカデミー (European Patients’ Academy on Therapeutic Innovation (EUPATI))、患者の権利擁護者およびプロジェクト ディレクター

私は患者の関与という点で、どこで患者が関与するのか、少なくとも英国で見られていることを正確に述べることができます。この考査プロセスにおける患者および患者の関与について概説した NICE のなかなかいいパンフレットがあります。患者が関与する場面、擁護団体が関与する場面、患者の出席なしに採択される決定について実際に説明されています。

透明性は自分自身がどのように関わることができるかを理解するのに非常に役に立つと思います。私は、私自身の個人的な経験をもつ個々の患者として質問されているのですか。それとも、より大きな患者集団の代表として質問されているのですか。

Mary Baker – 欧州脳委員会 (European Brain Council) 直前会長、欧州パーキンソン病協会 (European Parkinson’s Disease) 後援者

私は、患者はこの交渉のすべてにおいて、劣勢からスタートすると考えています。法律システムにおいて自分の事件を弁護しようとするのに非常に似ています。交渉の言語というものがあります。

そして、これがロンドン・スクール・オブ・エコノミクス (the London School of Economics) に行くことで発見したことであり、彼らが LSE の HTA とは何かについて患者に正確に説明する 3 日間のコースの開発に協力してくれるか尋ねています。患者が交渉の言語を最もよく学べたらどうでしょう。彼らが最もよくエビデンスを利用でき、悩むことなく自信をもって教授、医師およびその他の人々との交渉したらどうでしょう。

Eibhlin Mulroe – Irish Platform for Patients Organisations (IPPOSI)、CEO

私は、医療革新および品質当局 (the Health Innovation and Quality Authority) が、彼らが行っている特定の HTA の諮問委員会に患者を関与させていることを知っています。それは正しい方法を通して患者が関与するよい例です。このことに関する私たちの主張、そして彼らに理解してほしいのは、患者代表者となる人々は、十分に情報提供され、訓練され、そしてプロセスに参加できると実際に感じる必要があるということです。

そして、諮問委員会で患者代表者と議論する人々も訓練されている必要があります。ご存知のように、彼らは公衆からの患者代表者なので

す。そして、そのレベルで従事する方法も本当に重要です。 A2-ITW-Q6_EN-v1.1
[免責事項：表示された翻訳は、自動言語処理システムの助けを借りて作成されました]。